

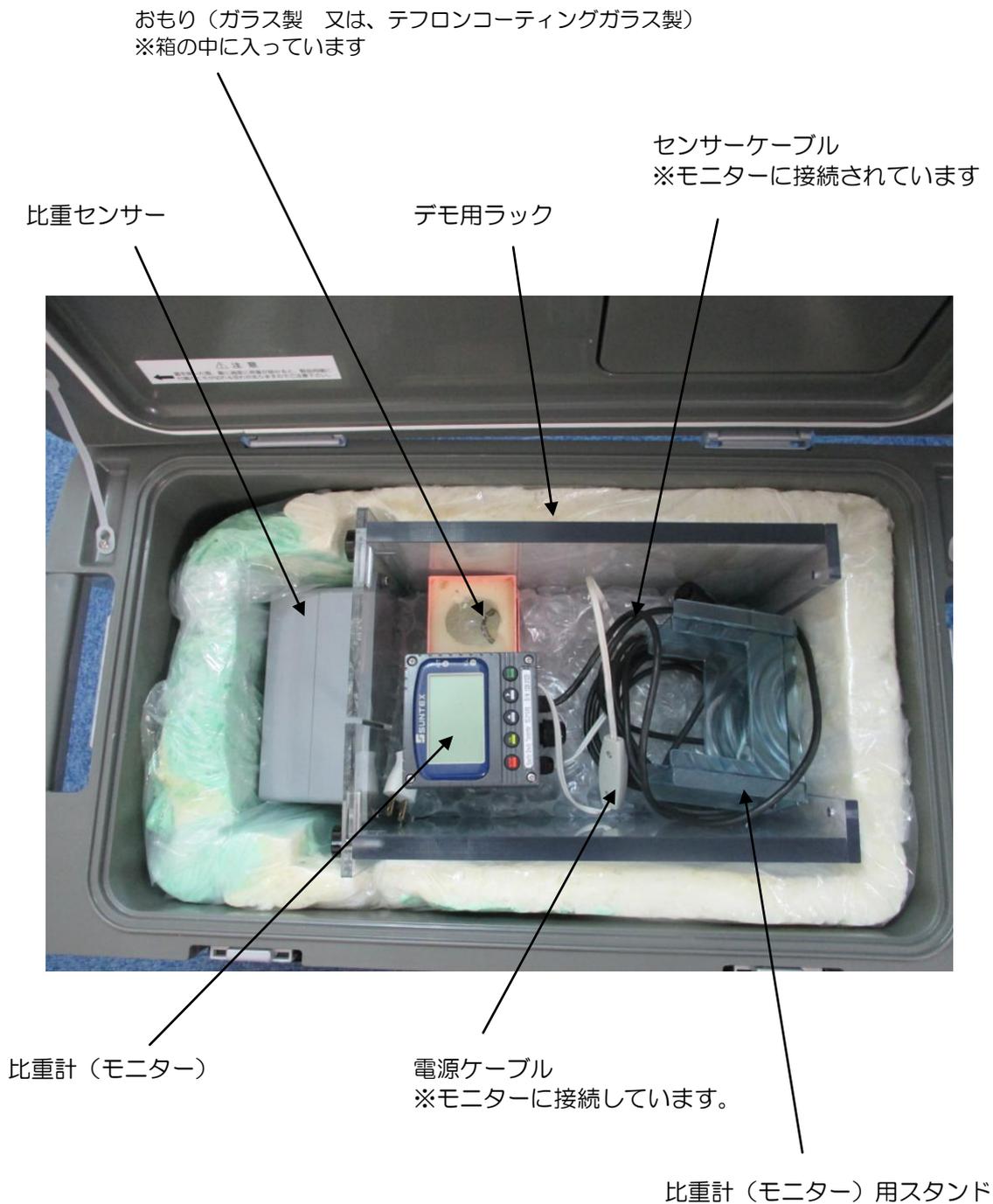
ロードセル方式 比重計 (SG-2110RS)

デモ機のご案内

測定液におもりを浸し、電源（100～240VAC）を投入するだけで比重を連続的に測定します。



■ デモ機の内容物と名称

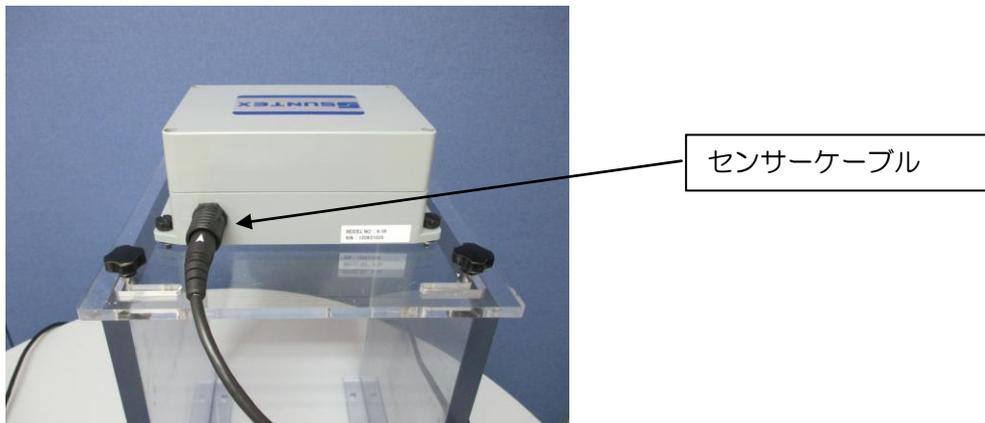


写真には映っていませんが、おもりを吊るす為の吊り糸（クロロカーボン製、又は、クロロカーボン製の糸にテフロン加工したもの）が入っていますので必要に応じてご使用ください。

■ デモ機の組み立てと比重測定方法

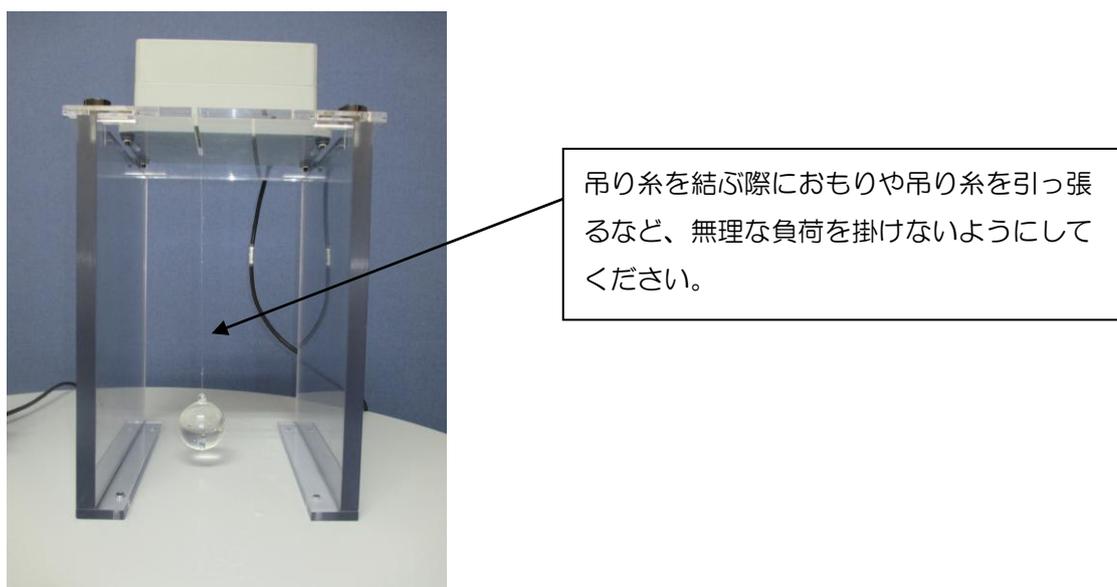
内容物をケースから出して下記の方法で組み立ててください。

- 1) 比重センサーの背面のコネクターに下記のようにセンサーケーブルを接続してください。

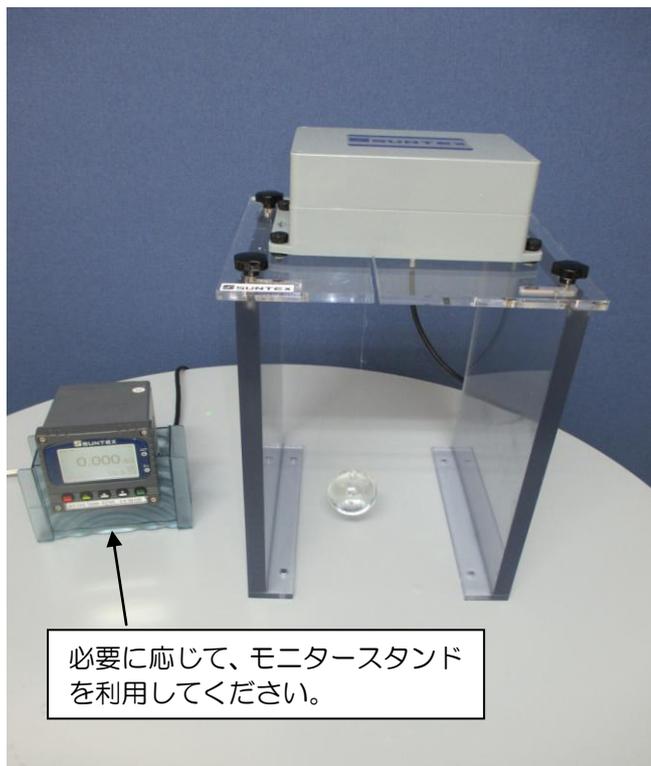


- 2) 比重センサーの下部の穴から出ている吊り糸とおもりについている吊り糸を結びます。

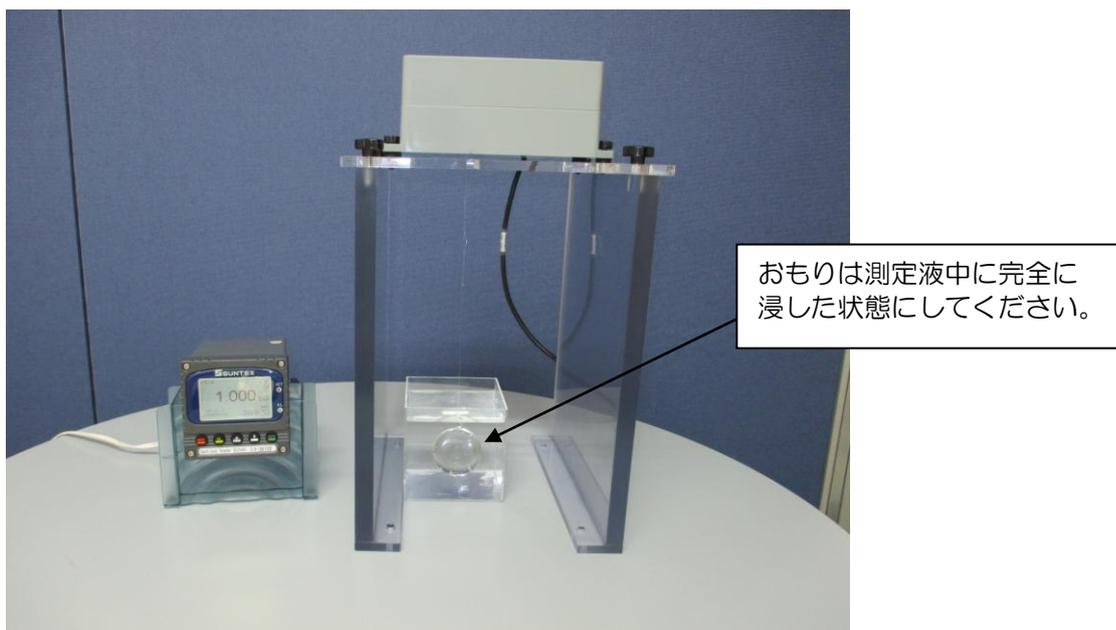
比重センサーに搭載されているロードセルの最大容量は 300g です。吊り糸を結ぶ際には無理に吊り糸を引っ張るなどロードセルに対して無理な負荷を掛けないようにご注意ください。
尚、おもりと吊り糸の重さの合計重量は約 150g です。



- 3) おもりを垂らした状態にして、モニターに電源（100～240VAC±10% 50/60Hz）を投入します。
通常は出荷前に校正を実施しておりますのでモニターは 0.000 SG 前後の比重値を表示します。



- 4) 測定溶液中におもりを浸すと自動的にモニター画面に比重値が表れます。
下記の写真は水道水（純水）に おもりを浸した状態です。モニターは 1.000 SG 前後の比重値を
表示しています。



■ 比重計の テストスタンドの一例

下記は、デモ機を使用して測定液の比重を連続的に測定する場合のテストスタンドの概念図です。

現場の設備でテストをする場合は、外部からの影響（振動や衝撃）を受けないようにしてください。

